



中央小校区緑の会だより

2018年9月30日

発行責任者：

中央小校区緑の会

会長 瀬戸口 隆之

Vol.2

【概要】

今年の夏は猛暑が続きました。また大型台風の通過もあり、中央小校区も大きな被害を受けました。その中で当会では、中央小南門横の側溝及びフラワーロードの一部清掃を行いました。また、竹林の間引き作業を行い、間引いた竹を用いて、竹ぼうきの製作に挑戦しました。

中央小校区 緑の会

当会は、寝屋川市フラワーロード周辺において、植物等の生育や管理を通じて、子供が校区・学校において安心して生活できる環境づくりを推進するための活動を行うことを目的として2018年1月に発足した会です。

1. 活動内容

○ 中央小学校南門（以下、南門）横側溝の清掃（8月26日、参加人数13名）

今年の夏は猛暑が続きました。その一方で大型台風の通過や長雨もあり、南門横の側溝に、落ち葉やごみが多くたまりました。この側溝にゴミがたまると、大雨が降った時に雨水が流れにくくなり、氾濫する恐れがあります。そこで、溜まったゴミなどをほうきでかき集め、除去しました。きれいになった側溝をみるのは、気持ちがいいものです。ただし時間が経つとまた溜まり始めるため、今後も清掃を続けていく予定です。



○ 竹ぼうき制作体験の試行

南門横の竹林の整備も、並行して続けております。この期間は、古い竹を伐採し、竹林の間引き作業を行いました。間引きを行わないと、土の養分が不足し、竹林が緑



枯れする恐れがあります。今回は、間引いた竹を用いて、竹ぼうきの制作体験に挑戦しました。まず伐採した竹の枝を払います。そのあと、ステンレス製の針金で枝をまとめ、ほうきの形にします。あいにくの雨で途中中止となり、合計2本しか作れませんでした。りっぱな竹ぼうきが完成しました。今後も、竹の再利用に挑戦する予定です。

○ フラワーロードの清掃（9月17日、参加11名）



当会では、フラワーロード周辺の清掃を、区間を決めて実施しています。今回は、南門横の側溝前に面した歩道及び街路樹の下に生える雑草取りを行いました。夏の間生い茂った雑草を鎌やほうきなどで除去します。当初5名でスタートした当会のイベントも、10人以上で行うことができ、作業効率も上がりました。フラワーロード周辺の清掃は、毎月イベントを企画し続けていく予定です。

○ 台風21号の爪あと

9月4日に近畿地方を襲った台風21号は、中央小校区にも甚大な被害をもたらしました。その為、校舎内でも学校の先生や各関係団体はその片付けに追われました。当会では、東館前に植樹されたマツの木が倒木したため、その撤去作業を行いました。まずチェーンソーで倒れた木を細かく切りました。また残った切株を人力で撤去しました。しかしこの作業は、我々だけではできず、少年野球の子どもたちの力を借りました。切った木は、休憩用のベンチや冬のイベントの暖房用の燃料にする予定です。



2. 今後の予定

- フラワーロード周辺の清掃（毎月1~2回の頻度で企画する予定）
- また、当会に関連した様々な企画を実施していきたいと考えております。
- ※ 日程など詳細は、下記連絡先及び中央小正門横の掲示板にてPRいたします。

当会では、参加メンバーを募集します。ご興味のある方は、下記連絡先にご連絡ください。

- 連絡先 中央小校区緑の会 (midori.chuo.2018@gmail.com)
- 当会には、代表電話はございません。基本メールにてご連絡させていただきますので、受信可能な設定変更をお願いいたします。
- お預かりした個人情報、当会連絡用以外には使用致しません。

※「中央小校区緑の会だより」は、活動内容を広くPRする目的で、四半期に一度発行します。